

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所主催
フィールド言語学ワークショップシリーズ

2011 年度第 1 回テクニカルワークショップ
「Praat を用いた音響音声学的分析の初歩」募集要項

AA研フィールド言語学ワークショップシリーズのうちのテクニカルワークショップは、フィールド調査を通して得られた言語データの管理・整備・加工・変換についての知識を得るために行われています。2011 年度第 1 回のワークショップでは、青井隼人さん(東京外国語大学大学院博士後期課程・日本学術振興会特別研究員)を講師に迎え、Praat を用いた音響音声学的分析の初歩について学びます。Praat は、アムステルダム大学の Paul Boersma 氏と David Weenink 氏を中心に開発されているオープンソースのソフトウェアで、特別な音響分析用の機械を使わずとも、比較的簡単に音響音声学的分析を行うことができるため、世界中で広く使われています。本ワークショップでは、ソフトウェアの使い方を身につけること、および、音響音声学における初歩的な諸概念を実践的に身につけることを目的とします。受講希望者は下記により申し込んでください。

なお、このワークショップは、文部科学省特別経費による「急速に失われつつある言語多様性に関する国際研究連携体制の構築(言語ダイナミクス科学研究プロジェクト、略称:Lindy)」事業のひとつとして、また同時に、アジア・アフリカ言語文化研究所における言語学関連の研修事業の一環として開催されるものです。

記

1. 開催日時:2011 年 7 月 23 日(土)11:00~17:00
2. 開催場所:東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所(AA 研)301(セミナー室)
3. プログラム(予定):

講師:青井隼人(東京外国語大学大学院博士後期課程・日本学術振興会特別研究員)

使用言語:日本語

- (1) 導入(ファイルの取り込み、音声の保存、再生、観察する値の表示)
- (2) 波形の観察
- (3) フォルマントの分析
- (4) スペクトログラムの観察

注意: ワークショップにはノートパソコンを持参してください。事前に以下の準備を行ってからワークショップにご参加ください。

(ア)持参するノートパソコン(Windows、Mac、Linux いずれでも結構です)に Praat をインストールしてください。Praat は次の URL からダウンロードできます。

<http://www.fon.hum.uva.nl/praat/> (画面左上の“Download Praat”で OS を選んでください。)

(イ) Praat を起動し、テキストの「Praat の基本操作・音声を録音する」までを行っておいてください。

テキストは事前に以下のいずれかの形で配布します。

- AA 研に取りに来られる方: 選考決定後、705 号室(月～金 10:00-17:00)でお渡しします。
- AA 研に取りに来られない方: PDF ファイルをお送りしますので選考決定後にご連絡ください。

(ウ) テキストは最後までひとつとお目を通しておいてください。

4. 応募資格: 記述言語学分野の学生・研究者(修士課程在籍以上)を原則とします。
5. 応募方法: 次の情報を下記「6. 申込み先」に電子メールにより申し込んでください。電子メールの件名に必ず「Praat WS 受講希望」とお書きください。

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 所属
- ③ 連絡先(電話番号およびメールアドレス)

6. 申込み先: AA 研言語ダイナミクス科学研究プロジェクト事務局
lingdy-office[at]aacore.net ([at]を@に変えて送信ください)

7. 募集人数: 15 名程度

8. 参加料: 無料

9. 応募締め切り: 2011 年 7 月 14 日(木)

10. 選考方法: 先着順を原則とします。

11. 選考決定と通知: 受講の可否は、7 月 15 日(金)までに本人あて電子メールにより通知します。

12. 問い合わせ先: AA 研言語ダイナミクス科学研究プロジェクト事務局
(lingdy-office[at]aacore.net ([at]を@に変えて送信ください))まで、電子メールにてお問い合わせください。